

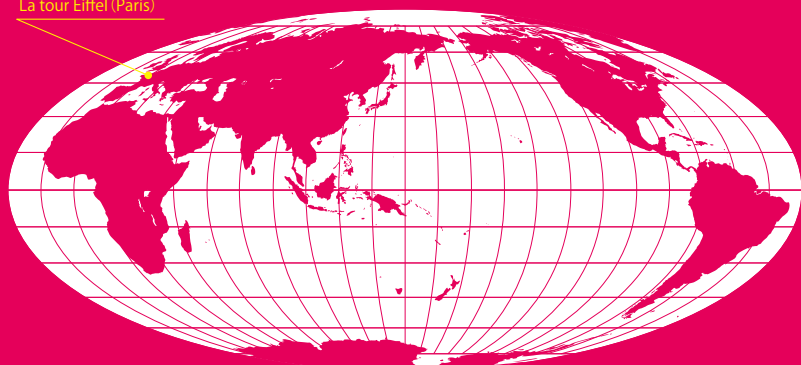
December 2009 No.92

# とっとり 国際通信

## Contents / 目录

- ボランティア活動紹介 2 3  
Meet Our Volunteers  
志愿者的活动介绍
- 国際交流の集い 4  
TRIEF International Exchange Events  
国际交流聚会
- 医療通訳ボランティア派遣制度 5  
Volunteer Medical Interpreter Dispatch System  
医疗翻译义工派遣制度
- 財団新規職員紹介 5  
Introducing Our New TRIEF Staff Members  
财团新聘职员的介绍
- メルマガが変わります 6  
Trief Mobile Mail Magazine  
电子杂志变化了
- 民間交流団体活動紹介 6  
Activities of Other International Exchange Groups  
国际交流团体的活动介绍
- 研修員、留学生の紹介 7  
Welcome to the Trainees from Overseas  
研修员的介绍
- 英語版・中国語版ダイジェスト 8 9  
Information in English & Information in Chinese  
英文版文摘 中文版文摘
- 情報掲示板 10  
Notice Board  
信息布告栏

French Republic  
La tour Eiffel (Paris)



## 美しい世界の名景 Beautiful World Scenery



フランス共和国 / 夜のセーヌ川(パリ)

「芸術の都」「花の都」などとも呼ばれ、凱旋門、ルーブル美術館、ノートルダム大聖堂など、多くの有名な観光名所を有しすべての人を魅了する美しき町パリ。そんなパリを象徴する建造物やモニュメントの魅力とは一味ちがうロマンチックな表情を見せてくれる夜のセーヌ。通りの街灯やライトアップされた建物からの光がセーヌ川に写りこみ、美しい絵画のような景観を見せてくれます。

Meet Our Volunteers in Tottori



# ボランティア 活動紹介



## 「よなごにほんごひろば」の活動 原 展代

私たちは、米子市近郊に住む外国出身者をサポートするボランティア活動をしています。おもに日本語学習支援（日本語クラス）が中心ですが、ふれあいを目的とした交流やレクリエーションなども行っています。

クラスを訪れる外国の方は様々です。仕事などの滞在で短期間の方もありますが、多くは日本人の妻子などの定住者です。漢字の読み書きができず行政や学校などの手続きが困難、あるいは見知らぬ日本人とのやりとりになじめないため、地域社会に

とけこめず、病院や美容院に行くのさえ躊躇してしまう、といった悩みを抱えておられます。それらを解決する手助けをし、地域社会に自主的、積極的に関われるようサポートしていくことが、私たちボランティアの役目と考えています。

もしも身近に、在住の外国出身者で日本語を話せるようになりたい方、日本の生活に不便を感じている方がおられましたら、ぜひご紹介ください。また、現在、日本人ボランティアを大募集中です！外国

出身の方々のサポートをしたい、また、このような活動に興味のある方はぜひ、お気軽にクラスをのぞいてみてください。



〈よなごにほんごひろば活動について〉 毎週金曜日/13:30~15:00 (SATY4F 米子市男女共同参画センター「第1会議室」)

## 通訳研修会の活動 (西部) 景山 佐智子

財団に登録した通訳ボランティアが中心となって発足した通訳研修会では、会の仲間と企画し、鳥取県西部地区の酒造会社、下町、大山等を外国出身の方々と訪れ、通訳ガイドをする練習を行ってきました。誰でも気軽に入会する事ができ、自由に楽しみながら、学習しています。また、財団で医療通訳ボランティアの派遣が始まったのをきっかけに、

会員の自己啓発もかね、医療通訳のための勉強会も開催しています。国際化が進む社会で、外国出身の方が治療を受けられる機会が増え、医療通訳者がこれからはますます必要になると考えられます。

英語を学ぶ事で外国出身の方々の生活習慣や考え方を理解し、通訳者として少しでも皆さんのお役に立てるよう努力していきたいと思ひます。



財団では今年5月に、県内在住の外国出身の方にアンケート調査(※)をしました。

その結果、言葉の問題で、地域や学校からのお知らせが理解できない、病院でうまく症状が伝えられないなど、職場や日常生活でのコミュニケーションに不便を感じているという声が多く寄せられました。また、教育や保険制度など文化や社会のシステムの違いにとまどっていたり、日本人と交流する機会や多言語での生活情報の提供を希望する声も多くあり、多様な支援が必要とされてい

る様子が見えてきます。

当財団には、通訳、翻訳、日本語学習支援、交流活動、ホームステイ受入などのボランティア登録制度があり、多くの方々に活動していただいています。また、県内には自主的に外国出身者を支援するグループを立ち上げ活動されている方々もいらっしゃいます。

※アンケート調査結果は財団HPよりご覧になれます：<http://www.torisakyu.or.jp/>

## 医療通訳勉強会(東部) 森田 百合子



少しでも外国から来られた人たちのお役に立てればという思いで、鳥

取県国際交流財団主催の医療通訳講座に参加しました。その後医療通訳として登録していただいたものの、医療現場で通訳するには自分たちの言語能力がまだまだ不十分だと感じています。そこで医療通訳者としての力量を少しでも上げていきたいという切実な思いの下に、有志で医療現場で使われる言葉の勉強やお互いの体験を話し合う勉強会を始めました。実際に医療現場で通訳

経験のある人はまだ少ないのが現状です。

私たちの勉強会は月一回ほどです。勉強したからすぐに上手くなるわけでもありませんが、この勉強会をきっかけにしてそれぞれが自分なりの医療通訳者を目指していければいいと考えています。医療通訳を利用してくださる医療従事者や外国出身者から「通訳さんがいてくれて助かりました」と感じてもらえるような通訳者になればいいと思っています。

## 我が家の国際交流 ～ホストファミリーとして～

きっかけは、国際交流を通して、家族で視野を広げたいと思ったことからでした。

「我が家へ外国人がやってくるよ!」そう言うと、主人の一声は「英語できないよ!」でした。「大丈夫!料理ができるから。あとは、もてなしの気持ちだけで十分。」ということで、日本料理人の主人は、楽しんで料理を担当してくれます。3歳の娘はカタコトの英語と日本語まじりで、ゲストの膝の上にちょこんと座り歌をうたったり、得意のダンスを披露したりという具合です。

私が準備しておくことは、日本文化を知ってもらう事のひとつとして、着物と習字。昔取得した資格が、こんなところで役立っています。普段の生活で着ることは殆どありませんが、日本の民

族衣装ですから本当に皆さん喜んで着てくれます。受け入れ時期が祭りと重なったら一番喜ばれるのですが、他にも温泉や和紙の里、陶芸体験に案内しています。意外だったのは、露天風呂。情緒があるからか喜ばれます。

コミュニケーションがスムーズにしているわけではありません。学生時代のように単語が出てこなくて、四苦八苦しながらの会話です。一番大事なことはゲストを受け入れる気持ちと、日本のこと、鳥取のことを知って欲しいという気持ちです。娘には小さい時から世界に目を向けて、国際理解を深めてほしいと思っています。

主人も「やっぱりやってみないとわからないなあ。考えることや、得るものが沢山あるなあ。」と、今では楽しん

## 鏡 美由紀

でいます。実は私もホストファミリーになって初めて、和紙作りや陶芸を体験しました。自分自身が、日本文化や鳥取を再認識する良い機会ともなっています。



「国際交流の集い」を開催しました。

## 知って体験！南の楽園ハワイって 実はこんなところ アロ～ハ！

9月5日（土）米子コンベンションセンター1階情報プラザに、ハワイ出身のローラ・キサカさんを迎え、ハワイの美味しい物や生活、文化などの情報を映像やクイズを交えて紹介してもらいました。またリマニアロハフラ鳥取の皆さんによる伝統のハワイアンフラダンスの披露のあと、参加者もフラダンスにチャレンジ。リボンレイ作りやハワイアンスイーツの試食などもあって、みんなでちょっと楽しいハワイを体験！



「国際交流の集い」を開催します。

### 作ってみよう！！ 世界の朝ご飯！in Yonago!

【日時】12月5日（土）10:00～13:30  
【会場】米子南高校「調理室」  
(米子市長砂町216番地)

毎朝何気なく食べている朝ご飯…日本人の定番はご飯に味噌汁?!パンにコーヒー?!県内在住の外国出身の方を講師に迎え、4ヶ国の朝ご飯作りを体験、試食します。メニューは、台湾のダンピン(台湾風薄焼き卵パンケーキ)、韓国のウケランチュム(牛乳茶碗蒸し)、ルーマニアのピューレ(ジャガイモやチーズ、ハムを使った料理)、ギリシャ風オムレツなどなど、どれも簡単に美味しい物ばかり!!食文化を知れば見えてくるもの



### 世界のクリスマス (フィリピン、南アフリカ、韓国など)

【日時】12月23日（水・祝）14:00～16:00  
【会場】米子コンベンションセンター  
1階情報プラザ(米子市末広町294)

子どもも大人も胸をわくわくさせる日、クリスマス!今年のクリスマスは一味違った体験をしませんか?県内在住の外国出身の方にお国のクリスマスの習慣や過ごし方、遊び等を紹介してもらいます!またフィリピン出身のジャズシンガーによるミニコンサートも。折り紙サンタ作り、クッキーデコレーションなど楽しいワークショップも行ないます。一緒に楽しいクリスマスを過ごしましょう!!



### 生活塾

【日時】1月後半から2月開催予定  
【会場】米子市内

県内在住の外国出身の方を対象に、日本の生活、習慣や文化を知ってもらう講座です。知り合いの家を初めて訪問する際の作法や挨拶の仕方、また電話の対応の仕方、ご近所付き合いのマナーなど実生活に即役立つ諸々を、ユーモアあふれる講師の実体験を混じえてレクチャーします。詳しい内容等につきましては米子事務所までお問い合わせ



現在、49名のボランティアが出番を待っています

## 医療通訳ボランティア派遣制度をご利用ください!

今年度は、医療通訳ボランティア養成講座を米子市内で実施し、新たに23名の熱意あふれる医療通訳ボランティアが誕生しました。みなさんご自身の語学力や知識を困っている人のために役立てたいと、4日間の養成講座及び2日間のフォローアップ講座を修了された方々です。この新たな23名が加わって、医療通訳ボランティアの登録者数は全県下で49名になりました。

また、この制度が始まってからの派遣件数は、82件(10月31日現在)となり、少しずつ広がってきています。財団ではさらに多くの方々にこの制度のことを知っていただきたく、ポスターの掲示をお願いして回っています。医療機関、保健機関、薬局、公共の場、外国出身の方々の集まる所等々、掲示をお願いできる所の情報をお持ちの方はどうか財団までご連絡ください!(巻末の連絡先をご参照ください)

### 医療通訳ボランティアの登録者内訳

|     | 英語  | 中国語 | タガログ語 |
|-----|-----|-----|-------|
| 東 部 | 17名 | 7名  | ※(1名) |
| 中 部 | 1名  | 2名  | —     |
| 西 部 | 16名 | 4名  | 2名    |

※東部のタガログ語の方は英語の方の内数

## 財団の新しい英語担当コーディネーターです。

ゼノス トレメイン (アメリカ出身)

月曜日・水曜日・金曜日の11:30～15:30、本所に勤務。外国出身の方の日常生活に関する相談を受けるほか、英語で情報を提供したり、英語チャットも受け付けています。



今年の9月から英語コーディネーターとなりましたアメリカ出身のゼノスと申します。6年前カリフォルニア州を去り、初めて来日した時は長野県の小さな村に国際交流員として勤務しました。現在まで複数の県で様々な経験をして、3年前鳥取に落ち着きました。鳥取では色々な人々との交流や、英語教育、また専門である言語学の研究活動などもしています。

長く日本で生活しているために、この頃ではアメリカに戻ってみれば逆カルチャーショックを受けますし、「日本でびっくりしたことは何か」と聞かれると困ってしまうこともあります。

財団のコーディネーターとして、鳥取でますます多くの方と交流ができるのを楽しみにしております。ご希望に添えるように頑張ります。



鳥取県JICAデスク

新・国際協力推進員のご紹介

～出会った人々との繋がりを大切にしたい～

上原 菜生

2009年12月末で退任する渡辺推進員の後を引継ぎ、12月1日から鳥取県JICAデスクに着任しました上原菜生です。2008年10月までの2年間ウガンダで青年海外協力隊・村落開発普及員として活動していました。

未知の赴任地で何をしたらいいのか右も左も分からない私でしたが、近所の人々や子どもたちに温かく迎えられ、少しずつ自分の出来ること、やりたい事を地域の人々と協力して出来るようになりました。そして今振り返ると“教えた事よりも教えてもらったことの方がとても多い2年間だった”と感じています。好奇心から始まったボランティアでしたが、今は出会った人々との繋がりを大切にしたいという気持ちがこれからの国際協力に繋がればステキだなと思っています。

ウガンダで教えてもらった事の一つに、「世界の平和は友達の平和から!」という事があります。世界中どこでも身近な人々と手を



■ご相談・お問い合わせ先:

鳥取県JICAデスク(上原)

TEL. (0857) 31-5951 (鳥取県国際交流財団本所内)

E-mail jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp

※JICA: 独立行政法人 国際協力機構

(財)鳥取県国際交流財団  
携帯メールマガジン

**Torimo** (トリモ)

Torimo (トリモ)とは、  
tottori mobile information service の略です。

**必見!! メルマガが変わります!!**

現在皆様にご愛読いただいていますメルマガの英語・中国語版が携帯電話向けの配信に切り替わります!「暮らしに役立つ情報」、「イベント情報」、「災害・緊急時に必要な情報」をあなたの携帯にコンパクトにお届けします。新たにタガログ語も加え3カ国語版で配信します。さあ!今すぐ登録を!

★登録方法は簡単★

- 1 携帯電話から下記の希望言語のアドレスに空メールを送ってください。  
【英語】eng@torimo.jp 【中国語】chn@torimo.jp 【タガログ語】tag@torimo.jp
- 2 登録完了のお知らせメールが届きます。後は自動的にあなたの携帯に情報が届きます!!お楽しみに!

おれりょう  
無料

Torimo  
配信開始!



※おことわり  
日本語版のメルマガにつきましては従来通りパソコンへ配信します。  
今回の携帯電話への移行は緊急・災害時に在住外国人の方へ速やかに情報提供を行なう為の取り組みです。

## 鳥取大学中国人留学生学友会の活動



本年は中華人民共和国成立60周年にあたり、その記念の参加行事の一つとして、鳥取大学中国人留学生学友会(会員数約100名)は10月3日(土)に「第一回日本人による中国語弁論大会」を開催。今後も、県内の中国語を学習する方の助けになるよう、第2回、3回と続けていく予定です。

鳥取大学の学友会は1991年に留学生のための互助組織として結成されました。現在は、旧正月のイベントや地域住民との民間交流などを通じて日中友好、相互理解がより深まるよう活動を続けています。昨年、今年と四川大地震の救済募金に県民の方々から多大なご協力をいただいたので、感謝の気持ちとして砂丘清掃に参加しました。

今後は学友会の存在をもっとアピールし、地域に根付いた普段着の活動・イベントも企画し、地域との交流をさらに活発にしていきたいです。地域との交流は、日本の文化、日本人の考え方などを知る良いチャンスですし、中国人とはこんな存在だということを知っていただける良い機会ともなります。日中友好の架け橋となれるよう、両国の友情を深めるために活動していくつもりです。



▲日中友好の集い(岩美町)

### 第一回中国語弁論大会

#### 【最優秀賞】

和田 史世さん(財団の医療通訳ボランティア)

#### ●中国語を始めたきっかけ

高校の世界史の授業で、万里の長城の大きな写真を見て、その雄大さに釘付けになり、先生の「これからは中国の時代だ」の一言が心に残り、大学で中国語を専攻しました。

#### ●中国語上達のコツは

家事をしながら、音読したりシャドウイングしたりするよう心がけています。言語の上達には、マネをするのが一番の近道だと思います。

#### ●弁論で伝えたかったことは

“一期一会”です。出会いは一度きりのものだけれど、目の前の人とまっすぐに向き合い、誠意を持って接していきたい、という思いをこめてスピーチしました。

#### ●弁論大会が終わって

出場すること自体が勉強で、貴重な経験となりました。受賞できたことは今後の励みになります。これからも、財団の医療通訳ボランティア登録など自分を高められるようアンテナを張って、学習を続けたいと思います。

#### 【優秀賞】

関野 元さん(財団の日本語支援ボランティア)

#### ●中国語を始めたきっかけ

仕事で中国語が必要になる可能性があったこと、また全く知らない外国語を一から始めたらどのくらいで日常会話ができるようになるか試してみたかったからです。

#### ●中国語上達のコツは

中国語に接する時間を確保すること。中国語のクラスを受講し、リスニングは毎日の通勤時に、日中の交流会にも積極的に参加。中国出身者に日本語を教え、中国語を教えてもらっています。検定試験を目指すなど目標をたてることも大事です。

#### ●弁論で伝えたかったことは

国際的な都市というのは外国出身者も住みやすいところです。鳥取県でも外国出身者が増加している現状から、鳥取の国際化に自分がどう貢献していくかについて話しました。

#### ●弁論大会が終わって

大会とその後にかかれた交流会は大変よく準備された、すばらしいものでした。また参加者の方々のスピーチを聞いて、自分自身まだまだレベルアップが必要だと思いました。



# 鳥取県海外研修員・県費留学生の紹介

鳥取県では、交流をしている国や地域から毎年、研修員や県費留学生を受け入れており、今年度は韓国江原道、ブラジル、中国吉林省、モンゴル中央県から来県されています。今回は前号で紹介できなかった2名をご紹介します

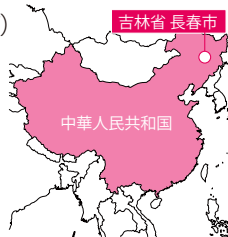
二人に  
質問  
？

- ① 趣味
- ② 好きな食べ物
- ③ 鳥取で好きな場所



シュウ セイ  
**周 娟怡 さん** 自治体職員協力交流研修員  
(中華人民共和国 / 吉林省出身)

- ① 旅行とスポーツ(登山、ヨガ)
- ② たこ焼き、焼肉、刺身
- ③ 鳥取砂丘、大山、浦富海岸



私は今年の5月、日本へ来ました。最初の2ヶ月は日本語を中心に、日本の習慣や文化について学びました。京都を観光したり、陶芸など様々な体験を通して、日本は整然かつ効率的な国だと感じました。

8月から、鳥取県での専門研修が始まりました。鳥取県商工労働部経済通商総室物流チームで研修を受け、11月からは産業振興総室での研修を楽しんでいるところです。日本の経済や物流などを学んで、帰国後、吉林省と鳥取県の貿易の発展、交流促進のために貢献したいと思っています。

鳥取で生活するようになって、鳥取のお祭りや料理、また県民の誠実さと熱意に深い印象を受けました。日本の景色はとても美しく、いろんな所へ旅行するのが今の私の楽しみになっています。鳥取砂丘や大山、水木しげるロードなど鳥取の観光名所に出かけたり、安来節のどじょうすくい踊りを体験したりと、積極的に日本文化に触れるようにしています。

私の出身地、中国吉林省長春市にある長白山と大山はとてもよく似ていて姉妹山となっています。一年中美しい長白山をぜひ鳥取の方々に見ていただきたいです。みなさん、ぜひ吉林



**アレシャンドレ アラキ さん**

鳥取県ブラジル交流促進事業海外技術研修員  
(ブラジル/サンパウロ州出身)

- ① 野球
- ② 寿司、とんこつラーメン
- ③ 大山



私はブラジルのオザスコ市から来ました。人口が多く、店もたくさんある、にぎやかな町です。サンパウロから車で約10分の所にあります。

私の母方の祖父は鳥取市出身です。父方の祖父は日南町出身で、18歳で家族とブラジルに行きました。結局日本に帰ることはできなかったのですが、その代わりに私が祖父の故郷に来ることが出来て、大変嬉しいです。

ブラジルでは先祖から伝えられてきた日本の文化がまだ続いています。オザスコにはアセンボと呼ばれる日系人協会があり、私の父が会長をしています。アセンボの会館ではスポーツや日本語の勉強などいろいろな活動ができ、毎年5月には運動会が行われます。

私は去年の12月、サンパウロ市にあるアニエンビ・モルンビ大学を卒業しました。大学では社会コミュニケーション学科で学び、ラジオやテレビ番組などの勉強をし、イベントや短編映画の撮影も経験しました。

今年の7月に米子市に来て、1ヶ月間日本語の勉強をし、8月末から中海テレビ放送で研修をしています。ニュース取材や撮影、編集などの指導を受けています。

研修で学んだ技術と知識を活用して、ブラジルに帰ったら友

## New Staff Introduction

Joining TPIEF from September of this year, I'm your new English advisor and international exchange coordinator, Tremain Xenos. I grew up in various parts of the United States and have been in Japan for six years, the past three of which have been here in Tottori. You can find me in the airport office on Mondays, Wednesdays and Fridays, from 11:30 to 3:30. (The rest of the time I'm likely to be either teaching or doing linguistics research, which is my main passion.) I'm looking forward to being of what service I might be to all who might ask. Please come and meet me at the Center.



## International Exchange Get-Togethers

**Christmases of the World (Philippines, South Africa, Korea)**

Date and Time: December 23 (Wednesday holiday) 14:00 - 16:00

Place: Yonago Convention Center 1F Information Plaza (Yonago City, Suehiro-cho 294)

It's Christmas, the time of excitement and anticipation for children around the world! Want a holiday experience off the beaten path this year? International residents of Tottori are coming to introduce the Christmas traditions, games and pastimes of their countries, including a small concert by a jazz singer from the Philippines. There will even be a fun workshop for making paper Santas and cake decorating. Come join us for a great Christmas!

### “School of Life”

Date and Time: Scheduled latter half of January into February

Place: Yonago City

This is a class for foreign residents of Tottori to learn Japanese culture and customs.

Humor-filled lectures based on speakers' own experiences will cover useful and practical matters such as greetings and etiquette when visiting someone's home, as well as answering the telephone and interacting with neighbors.

Please inquire at our Yonago office for more information.

## Sign Up Now!!

**English • Tagalog (TPIEF Mobile Mail Magazine)** Torimo stands for tottori mobile information service.

The English versions of this mail magazine are to undergo complete changes! Shortened versions of the Essential Information for Daily Living, Event Information and Essential Emergency and Disaster Information components will be available for delivery to mobile telephones.

With the new addition of Tagalog, the magazine will be available in three languages. Sign up for it without delay!

### ★How to Sign Up★

1. Send a blank message to the address below corresponding to the language of your choice.  
English: [eng@torimo.jp](mailto:eng@torimo.jp) Tagalog: [tag@torimo.jp](mailto:tag@torimo.jp)

2. You will receive a message notifying you that your registration is complete. Afterwards the short version of the mail magazine will be automatically delivered to your mobile telephone. Enjoy!

Please Note: Delivery of the Japanese version of the magazine will continue to standard email addresses. The switchover to the truncated version of the magazine is designed to facilitate quick delivery of emergency information to non-Japanese-speaking residents.





民间交流团体活动的介绍

鸟取大学中国留学生学友会的活动

有鉴于今年是中华人民共和国成立 60 周年大庆，鸟取大学中国留学生学友会于 10 月 3 日举办了首届日本人参加的中国语演讲大会。目的是为了不断地激发中国语学习者的学习意志，并有意今后继续举办此类的演讲会。

拥有 100 多名会员的学友会，会长巴图先生就学友会现状做了以下介绍。

鸟取大学学友会于 1991 年，作为留学生的互助组织而结成。现在，通过每年的春节庆典和民间交流的各种活动，以期促进两国之间的相互友好，进而加深异文化的相互理解。在去年的四川大地震发生后，为了感谢鸟取县民的大力援助，学友会组织了鸟取沙丘的清扫活动。

今后，让更多的人知道学友会的存在，计划举办一些和民间交流更深、更广泛、更容易参加的交流会，借交流会之际，进一步了解日本文化、日本人的思考方式。同时，也让日本人士能更深入的了解中国人。为中日两国人民架起友好的桥梁，为增进中日两国的友谊做出不懈的努力。

国际交流联谊会举办通知

「世界的圣诞节」(菲律宾、南非、韩国等)

时间：12 月 23 日(星期三・节假日) 14:00~16:00

地点：米子コンベンションセンター

孩子们激动兴奋的圣诞节又要来临了。您有兴趣体验一个不同往年的圣诞节吗?鸟取县内在住的外国出身者人士将介绍各自国家的圣诞节习惯、过节方式、游戏等。菲律宾出身的爵士乐歌手筹画的小型音乐会也在准备中。纸折的圣诞老人、小甜饼干的装饰等妙趣横生的研讨会也将举办。欢迎您也来和我们一起过一个不同寻常的圣诞节!

「生活塾」

时间：预定在 2010 年 1 月下旬到 2 月上旬期间

地点：米子市内

以县内在住的外国人为对象，介绍讲解日本的文化和日本人的生活习惯的联谊讲座。其内容首先就介绍与生活上息息相关的邻近往来及电话对应。不知您是否曾经想过下面几个问题・・・当您第一次要去日本朋友家作客时，该说些什么话，该做哪些动作才不至失礼・・・当日本朋友来电话时该如何对应・・・等等的切身问题。在这个生活塾讲座里，本财团邀请了讲解幽默经验丰富的讲师，来为大家作示范讲演。相信在您的对日人际关系上定有所帮助。

欢迎咨询! 有关详细内容请咨询国际交流财团米子事务所。

免费

Torimo  
开始传送  
信息!



电子杂志改变了!!

Torimo 是 tottori mobile information service 的??

大家爱读的本财团电子杂志的英语・中文版即将改为手机配信!

[日常生活有帮助的信息]、[活动信息]、[灾害・紧急时的必要信息(预定)]将以简洁的形式传送到您的手机上。另外，还添加了タガログ语(菲律宾语)、以三国语言的形式配信。请您务必立即登录!

★ 登录方法非常简单★

1、您只要用手机把空白短信发送到您希望的语言网址即可。

「中国语」chn@torimo.jp

2、您会收到登录完毕的通知短信。此后，信息会自动的配信到您的手机上!! 请期待♪

※ 有关日语的电子杂志配信和以往一样仍然以电脑形式配信。

这次手机配信是为了在紧急灾害时，能迅速提供必要的信息给在住外国人而导入的。

# 財団法人鳥取県国際交流財団

## あなたもぜひ、賛助会員に！

当財団では、県民の皆様の幅広い支援・参加を得て、皆様とともに県民参加型の国際交流事業を進めていくため、趣旨に賛同して下さる賛助会員を広く募集しています。国際交流に興味はあるけど何から始めればいいのか分からないとお悩みの方も、まずは当財団の賛助会員に！きっと楽しい世界が広がるはずです。皆様のご入会をお待ちしております！！

### 【入会方法】

財団の各事務所で入会を受付けています。また、公共施設の窓口等にも財団所定の申込用紙（裏が会費の振込用紙）を置いてありますので、必要事項を記載のうえ、鳥取銀行及び山陰合同銀行の各支店窓口で会費を添えてお申込ください。

### 【入会対象者と年会費】

|             |              |
|-------------|--------------|
| 個人会員        | 1口 / 2,000円  |
| 学生会員(高校生以下) | 1口 / 500円    |
| 団体会員        | 1口 / 10,000円 |

※会員期間は、毎年度4月1日から翌年の3月31日までです。  
※途中入会の場合、年会費は入会月に合わせて割引になります。

### 【会員の特典】

- ① 財団情報紙「とっとり国際通信」(年4回)の送付
- ② 財団主催の催しの早期ご案内
- ③ 財団主催事業への会員の優先参加や参加費の割引
- ④ 財団図書への貸し出し増冊サービス
- ⑤ 提携飲食店、観光施設等における割引などのサービス
- ⑥ 旅行会社のパック商品等への優遇割引

※提携している飲食店、観光施設、旅行会社等とサービス内容については、ホームページに掲載している他、一覧表を機関誌と共に送付します。

ベトナム・タイ雑貨を中心とした、店主お気に入りの  
カワイイものたちを集めたお店です。

## KRUKRA (くるくら)

倉吉市魚町2516  
TEL&FAX : 0858-27-0015  
〈定休日〉 火曜日  
〈営業時間〉 10:00~18:00



賛助会員カード提示で

お買い上げ金額から  
**5%OFF**

## 新着図書情報



### 〈本所〉

- 冬のソナタで学ぶハングル (DVD)
- いちよう団地発!外国人の子どもの挑戦

### 〈倉吉事務所〉

- カナカナのかわいいロシアに出会う旅
- はじめてのハワイ語

### 〈米子事務所〉

- 元気が出る!世界の朝ごはん 全5巻
- 今がわかる時代がわかる世界地図 2009年度版

### 【日本語教育関連新着図書】

- 平成21年度 第1回日本語能力試験1・2級試験問題と正解
- みんなの日本語中級(特)翻訳・文法解説 中国語版 ほか

### 【医療通訳・翻訳関連図書】

- 疑問・難問を解決!外国人診察ガイド
- 早引き 看護・カルテ用語辞典(英訳付) ほか

### おすすめ図書

## ヨハネスブルグへの旅 (児童書)

ビヴァリー・ナイドゥー著  
さ・え・ら書房



アパルトヘイト崩壊前の南アフリカを舞台に、黒人居留地に住む姉弟が母親の働く町へ旅をしながら、様々な矛盾に遭遇し成長していく物語。アパルトヘイトがどのようなものか、それが人々、特に子供達にどのような影響を与えたかを理解する助けとなる本です。

## 「話してみよう韓国語」 第5回鳥取大会が開催されます

指定された台本や出場者が創作した台本に沿って、二人1組で韓国語で演じ、その表現力を競うコンテストです。学習者と指導者そして周りの人々が韓国語を学ぶ楽しさを感じられたら…という、これまでのスピーチコンテストとは違う、ユニークで楽しい大会です。

【日時】12月20日(日) 13:00~

【会場】米子コンベンションセンター  
「国際会議室」

□主催/鳥取県 □運営/財団法人 鳥取県国際交流財団

### 本所

Head Office / 总所

〒680-0947  
鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港国際会館1F  
TEL.(0857)31-5951 FAX.(0857)31-5952  
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉月~金曜日 / 9:00~18:00  
土・日曜日 / 9:00~17:30  
(祝日・年末年始は休館します)



### 倉吉事務所

Kurayoshi Office / 倉吉事務所

〒682-0802  
倉吉市東巖城町2 中部総合事務所別館  
TEL.(0858)23-5931 FAX.(0858)23-5932  
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

〈利用時間〉月~金曜日 / 8:30~17:15  
(土日・祝日・年末年始は休館します)



### 米子事務所

Yonago Office / 米子事務所

〒683-0043  
米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F  
TEL.(0859)34-5931 FAX.(0859)34-5955  
E-mail / zaiyonag@apionet.or.jp

〈利用時間〉月~金曜日 / 9:00~17:30  
土・日曜日 / 10:00~17:00  
(祝日・年末年始は休館します)

